

地域交通, スマートシティ, 自動運転

特 集

巻頭言

行政情報

特集・
技術報文

-
- 4 超スマート社会 Society 5.0 によるスマートシティ
柏木 孝夫 東京工業大学 特命教授・名誉教授, 先進エネルギー国際研究センター長
-
- 5 地域公共交通活性化再生法に基づく取組と課題
酒井 達朗 国土交通省 総合政策局 公共交通政策部 交通計画課 課長補佐
-
- 12 コンパクト・プラス・ネットワークの取組に関する最近の動向
国土交通省 都市局 都市計画課
-
- 17 水素基本戦略の決定
水素社会の実現に向けた取組と課題
田場 盛裕 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課
水素・燃料電池戦略室 課長補佐
木村 祐輝 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課
水素・燃料電池戦略室 係長
-
- 23 宇都宮市が取り組む LRT 整備事業の紹介
ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けて
宇都宮市 建設部 LRT 整備課
-
- 29 気仙沼線・大船渡線の BRT による復旧
大口 豊 東日本旅客鉄道㈱ 執行役員, 総合企画本部 復興企画部長
-
- 34 新潟市における BRT と新バスシステム
持続可能な公共交通体系の構築を目指して
小林 久剛 新潟市都市政策部 都市交通政策課 新交通推進室 室長
-
- 39 鉄道廃線敷を活用した新交通 (BRT) の導入
茨城県日立市での導入事例の紹介
佐藤 祐一 日立市都市建設部 参事補 (兼) 新交通推進課長
田所 邦友 日立市都市建設部 新交通推進課 副参事
広瀬 悠介 日立市都市建設部 新交通推進課 主事
-
- 45 マイカー空席「見える化」による過疎地の交通課題解決
天塩～稚内「相乗り交通」取り組み
齊藤 啓輔 天塩町 副町長
菅原 英人 天塩町 総務課 地方創生係 商工観光課 主任 (実務担当)
-
- 50 スマートにエネルギーマネジメントするマイクログリッド技術
沼田 茂生 清水建設㈱ 技術研究所 エネルギー技術センター センター所長
-
- 54 柏の葉スマートシティ概要と我々の取り組み
エリアエネルギー管理システムを活用した柏の葉スマートシティの街づくりプロジェクトに参画して
戸辺 昭彦 ㈱日立製作所 社会イノベーション事業推進本部 アーバン&ソサエティ推進本部 本部主管
長井 卓也 ㈱日立製作所 社会イノベーション事業推進本部 アーバン&ソサエティ推進本部 担当部長
-
- 62 首都高速道路のスマートインフラマネジメントシステム
i-DREAMs[®]
維持管理の大幅な生産性向上を実現
長田 隆信 首都高速道路㈱ 保全・交通部 点検・補修推進室 点検推進課 担当課長
-
- 68 都市交通の領域的整備に向けて
モーダルシフト促進への技術開発とその評価
大野 寛之 ㈱自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 交通システム研究部 主席研究員
-

	73	ラストマイル自動走行の実証評価（石川県輪島市） 加藤 晋 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 知能システム研究部門 首席研究員 兼 端末交通システム研究ラボ長
	78	群馬大学における次世代モビリティの研究 自動運転とスローモビリティの社会実装 太田 直哉 群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター センター長・教授
	84	都市交通課題への交通シミュレーションの適用 交通検討からスマートシティのマネジメント技術へ 永田 尚人 ㈱熊谷組 技術本部 執行役員 本部長
投稿論文	90	ICT の活用による地盤改良工事の施工管理技術と施工機械 のモータ電流値に基づく N 値の推定 稲積 真哉 芝浦工業大学 工学部土木工学科 准教授 足立 有史 ㈱安藤・間 木付 拓磨 ㈱安藤・間 土屋 潤一 計測ネットサービス㈱ 舟橋 宗毅 明石工業高等専門学校 専攻科 学生
交流の広場	101	交通空間の地下化が都市に価値を生む 田島 夏与 立教大学 経済学部 経済政策学科 教授, Ph.D.
ずいそう	105	ドイツ駐在の思い出 余喜多 仁 コマツ開発本部 車両第二開発センタ 油圧ショベル第二開発グループ
	107	福井川橋梁を訪ねて 松嶋 憲昭 ㈱富士ビー・エス 顧問
JCMA 報告	108	平成 30 年度 日本建設機械施工大賞 受賞業績（その 2）
部会報告	115	デンカ(株) 青海工場見学会報告 機械部会 基礎工事用機械技術委員会
統計	117	建設企業の海外展開 機関誌編集委員会
	121	建設工事受注額・建設機械受注額の推移 機関誌編集委員会
	122	行事一覧 (2018 年 6 月)
	132	編集後記 (中川・岡田)

◇表紙写真説明◇

普及が期待される新たな公共交通機関

写真提供：(株)自動車技術総合機構 交通安全環境研究所

LRT（Light Rail Transit：写真上）はヨーロッパで普及が始まり、自動車社会のアメリカ合衆国でも広がりつつある。日本でも栃木県の宇都宮市～芳賀町間で新設工事が始まり、本格的な普及が期待されている。小型低速モビリティ（写真下）は、本格導入に向けて各地で公道での実験が進んでいる。人口が密集する都市部でも、過疎と高齢化が進む地方でも「ラストワンマイル」の移動手段として注目されている。

2018 年(平成 30 年)8 月号 PR 目次
【ア】朝日音響㈱……………後付 1
【カ】カヤバシステムマシナリー㈱ 後付 6

コベルコ建機㈱……………表紙 2
【サ】サイテックジャパン㈱……………表紙 4
【タ】デンヨー㈱……………後付 3

大和機工㈱……………表紙 3
【マ】マルマテクニカ㈱……………後付 5
三笠産業㈱……………後付 4

㈱三井三池製作所……………表紙 3
【ヤ】吉永機械㈱……………後付 2